

NIPRO

知覚・痛覚定量分析装置

## PAINVISION

PS-2100



感覚定量値が治療と診断を幅広くサポート

■知覚・痛覚定量分析装置 PainVision PS-2100 医療機器認証番号 第218AFBZX00062000号  
 ■ディスプレイ電極 EL-BAND 届出番号 20B2X00006000001

### 特長

#### ● 感覚を数値化可能

徐々に上昇する電流値から各被験者の電流知覚閾値を把握することができます。痛みに対応する電流を測定して、痛みの大きさを数値化することができます。

#### ● コンパクトで持ち運び可能

小型・軽量 [290×250×80 (mm)、約2.5kg (本体)] であるため、持ち運びが可能です。

#### ● 患者に痛みを与えることなく測定可能

痛みを伴いにくい独自の波形と周波数の電流で測定します。

#### ● 感覚値を短時間に評価可能

煩雑な操作はなく、1回の測定をスムーズ (約5分) に行うことができます。



**NIPRO**

ニプロ株式会社  
 大阪府北区本庄西3丁目9番3号

2007年10月作成